

稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



「市制65周年記念”おかげさまで65周年感謝祭”稲沢市役所駐車場にて」



新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

令和6年の輝かしい新春を迎え会員の皆様方に心からお喜び申し上げます。

稲沢市観光協会は、発足以来18年目を迎え稲沢市の観光事業推進につきまして関係者一同懸命に取り組んでおり、その間会員皆様からの一方ならぬ御協力と御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

旧年中は新型コロナウイルスから解放され、ウィズコロナの時代の流れに従い多くのイベントが復活を果たしてきました。

特に、そぶえイチョウ黄葉まつりについては、会場を「祖父江ぎんなんパーク」と「祐専寺」に移し、4年ぶりに完全復活されましたので、観光協会としても積極的に出展するとともに、イチョウ黄葉に関するメディアの取材に対応し、地域の情報発信に努めたところ、9件200名以上のバスツアー客を受け入れ、来場されたバスツアー客の観光ガイドを実施し満足していただくことができました。

今年は一昨年4月から取り組んでまいりましたご当地グルメ開発事業が3年目を迎えその成果が問われる年となります。昨年11月4日には市制65周年を記念して開催された感謝祭に合せ、初の試みとして「ご当地グルメ稲沢カレーフェスティバル」を開催し、22店舗の出店を得て多くの市民の方々にカレーを使ったグルメを堪能しても

らいましたが、想定を超える来場者にお越しいただいた結果、すべての店舗で料理が完売するという想定を超える結果となり、ご当地グルメ開発のキッチンイベントとしては、大いに盛り上げることができました。

今後は「稲沢ご当地グルメ」としてカレー料理やお菓子等を提供していただいているお店に多くのお客様を誘客すべく工夫を凝らした様々な取り組み展開して、「華麗なるまち稲沢」をカレーグルメを通じて盛り上げてまいりたいと考えておりますので、御支援御協力をよろしくお願ひいたします。

また、これからはアフターコロナの旅行需要の拡大を視野に入れ、海外からのお客様も意識しながら勝幡城跡や美濃路、サリオパークなどの観光資源や様々な体験メニューを生かした観光ツアーを造成し、観光客の受け入れに積極的に取り組むとともに、関係機関との連携強化に努め、特に3月2日(土)・3日(日)に予定されている「第18回いなざわ梅まつり」をコロナ前のほぼ完全な形で開催することをはじめ、観光資源の発掘、情報発信機能の充実を図りながら、多くの皆様に市内にお越しいただけるよう努力してまいります。

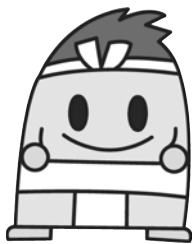
今後とも皆様方の御支援と御協力をよろしくお願ひ申し上げ新年のごあいさつといたします。



稲沢市観光協会 会長
川合 正剛



稲沢市長
加藤 錠司郎



©稲沢市 いなっabee

あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、清々しい新春を心穏やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また平素より、市政の各般にわたりまして、ご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年、稲沢市は市制65周年を迎え、さまざまな記念事業を行うことで全市民的な盛り上げを図ってまいりました。観光関係では、稲沢市観光協会を中心に令和4年度からご当地グルメ開発の取り組みを進め、「カレー+稲沢らしさ」をテーマに、稲沢市を盛り上げていくこととなりました。11月には市制記念イベント「おかげさまで65周年感謝祭」を開催し、お笑いコンビ「ポルサリーノ」の関好江さん、タレントの林拓磨さんに「稲沢市観光PR大使」を委嘱しました。それぞれの活躍される分野で、本市の情報を積極的に発信していただくことを期待しております。感謝祭のメインイベント「稲沢カレーフェスティバル」では「華麗なるまち稲沢」を宣言するとともに、参加店舗による趣向を凝らしたカレー料理が販売され、大盛況となりました。現在、カレー料理は市内各店舗で販売されておりますので、皆様に愛されるご当地グルメとして、今後もぜひ応援をお願いいたします。

また、昨年はNHK大河ドラマ「どうする家康」の放映により、徳川家康や、本市で生誕した織田信長をはじめとする

武将たちが改めて注目された年でもありました。今年は源氏物語の作者・紫式部を主人公とした大河ドラマ「光る君へ」が放送されます。本市にゆかりのある赤染衛門が作中に登場することも発表されており、本市のPRにつながることを期待しています。

稲沢市観光協会は、平成18年の設立以降、本市の観光振興の推進母体として活動していただいております。近年では、武将観光の推進、市民有志が参加する「いなざわ観光まちづくりラボ」の運営など、さまざまな事業に携わり、地域の特色を活かした観光交流メニューの創出や観光誘客に取り組んでいただいております。美濃路稲葉宿本陣跡ひろばでは、観光ボランティアの皆さんによる定期的な開館をしていただいているほか、観光まちづくりラボの皆さんを中心にマルシェも開催されるなど、賑わいの創出に寄与していただいております。今後も、観光協会をはじめ、シティアテンダントや観光まちづくりラボ、観光ボランティアの皆さんには、事業の中心となって益々活躍されますことをご期待申し上げます。

本年も市民の皆様が誇りと愛着の持てる市政の推進に努めてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、皆様方にとって幸多い良き年となりますよう、心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



監事

松永 尚明 森 奈緒美

小沢 康彦 上田 能徳

定立 和繁 加藤 久昌

酒井 章治 内藤 久嗣

加藤 亮介 横井 定

水野 博邦 浅野 博

川瀬 観隆 表 ひろみ

山内 晴雄 館 栄二

福島 俊治 池戸 賢治

石川 愛 萩原登志男

長屋 和利 永井 伸治

林 和伸 山脇 敏夫

伊藤 和浩 牛嶋みゆき

吉川 繁樹 小島 隆

白比 郁夫 堀部 竜

清水 澄

川合 正剛

加藤錠司郎

鈴木 純

六鹿 順二

久保田浩文

(月日現在)

稲沢市観光協会 役員名簿

顧問

名譽会長

会長

副会長

理事

監事

顧問

謹賀新年



いなざわ
稲沢市制65周年

市制65周年記念「おかげさまで65周年感謝祭」を開催!

●開催日／令和5年11月4日(土)

●場所／稲沢市役所駐車場

市制65周年を記念して、「ご当地グルメイベント(カレーフェス)」「ボルサリーノ関さん(観光大使に任命)によるカレー料理の試食」「いなッピーほかキャラクターによるステージショー」「キッチンカー」など、楽しいイベントが盛りだくさんで大いに盛り上がりました。



◆ 稲沢ご当地グルメ「稲沢カレーフェスティバル」が大盛況! ◆

11月4日に市役所で開催された「稲沢カレーフェスティバル」(市制65周年感謝祭イベント)には約6,000人が訪れ、出店した市内22店舗全ての料理が完売し、ご当地グルメ開発のキックオフイベントとして、大いに盛り上げることができました。

会場では加藤市長から『華麗(カレー)なるまち稲沢!』宣言もあり、今後はカレー料理を市のご当地グルメとして定着・発展させてまいります。



◆ 稲沢市観光PR大使が誕生!! ◆

総フォロワー数1,400万人を誇るインフルエンサー林拓磨さんと吉本興業のお笑いコンビ、ボルサリーノの関好江さんの2人が、11月4日開催の市制65周年感謝祭イベント会場にて、加藤市長から“稲沢市観光PR大使”として任命されました。

今後は稲沢市の魅力を様々な場で発信していただく予定です。

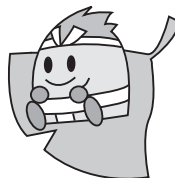


そぶえイチョウボランティアガイド

●ガイド実施日／令和5年11月21日・22日・23日・24日・30日

●場所／祐専寺周辺(祖父江町山崎地区)

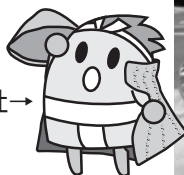
今年も多くの方がイチョウ黄葉鑑賞に足を運ばれました。現地を訪れたバスツアーの参加者に対し、観光ボランティアがガイドを行いました。親切・丁寧なガイドに、参加者からはとても好評でした。



いなざわ観光まちづくりラボの取り組みについて

1 第7回ぶらり晩秋のまちめぐり

- 実施日／令和5年11月16日(木)
- 実施内容／美濃路稲葉宿の講義
【稲葉宿・稲沢町めぐり】
美濃路稲葉宿本陣跡ひろば→小沢神社→稲葉神社→
禅源寺→美濃路町並み散策



2 第6回美濃路稲葉宿元気マルシェ

- 開催日／令和5年12月3日(日)
- 場所／美濃路稲葉宿本陣跡ひろば
マルシェ会場では、新鮮野菜、小物、木作品などの販売やキッチンカー、本陣茶会、こども縁日、鉄道模型Nゲージ、稲葉宿を歩こうなど、様々な楽しい企画が催されました。また、イベントステージでは、書道パフォーマンス、愛知啓成高校生による議会報告や寸劇「ゾウはターケを食う」、手話パフォーマンス、バルーンショー、ビンゴ大会などもあり、会場は大いに盛り上がりました。



3 第18回ワンコインチャリティー「四季の詩」

- 開催日／令和5年12月15日(金)
- 場所／稲沢市産業会館大会議室
冬の手作り小物・地元の新鮮野菜の販売などのチャリティーバザーを開催しました。当日は、ショータイムとして、腹話術、オカリナ・ハーモニカ演奏、なぞトレ、紙芝居、福笑い文化財カルタなどが行われました。
* 売上の一部はチャリティー募金として稲沢市社会福祉協議会に届けられます。
* 次回は2月15日(木)開催予定です。



各種イベントに参加し観光PRと“いなっピーグッズ”や特産品の販売を行い、いずれの会場においても大好評でした。

愛知ふるさと市

- 開催日／令和5年12月2日(土)
- 場所／愛・地球博記念公園 大芝生広場
第16回愛知県市町村対抗駅伝競走大会を観戦される方や公園へ来園された方に対し、特産品の販売やいなっピーグッズの販売及びPR活動を行いました。



お城EXPO2023

- 開催日／令和5年12月16日(土)・17日(日)
- 場所／パシフィコ横浜ノース

お城EXPOは、多くのお城ファンが訪れる日本最大級のお城の祭典。信長公が生まれたのが勝幡城であったことを広め、来訪につなげるため、信長いなっピーや稲沢市・愛西市・愛西市観光協会とともにPRし、来場記念の特別御城印も販売しました。また「いなっピー銀杏カレー」の販売を通じて、「華麗(カレー)なるまち稲沢」をキャッチコピーとして新たな稲沢のご当地グルメについてもPRしてきました。



01 天下の奇祭『国府宮はだか祭』

●開催日／令和6年2月22日(木) ●場所／尾張大國霊神社(国府宮) TEL0587-23-2121
 information ●交通／名鉄名古屋本線「国府宮駅」から徒歩5分・JR東海道本線「稲沢駅」から徒歩15分

「はだか祭」は、正式名称を「儼追神事(なおいしんじ)」と言います。今から約1250年前、奈良時代の神護景雲元年(767年)に称徳天皇が、「全国の国分寺に悪疫退散を祈れ」と勅命を発した際、尾張国司が総社である尾張大國霊神社においても祈禱したのが、始まりとされ、今日まで儼追神事として伝えられています。毎年、旧暦正月13日に当たる日に行われます。

1 

なおいしんじ 儼追神事(はだか祭) 標柱建式
 しめばいらたてしき

旧暦正月2日午前9時に行われる標柱建式。「儼追神事」と大書された標柱が楼門前に建てられ、祭りの開幕を告げます。

2 


なおいにん(しんおとこ) せんていしき 儼負人(神男)選定式

午前10時、志願者を儼追殿に集めてその年の神男を選定。神男は三日三晩、儼追殿にこもり祭りの本番にそなえます。

3 

おおかがみもちほうのう 大鏡餅奉納

お供えとして奉納される大鏡餅は、なんと50俵どり(約4トン)という巨大な代物。祭りの前日、神男に迎えられ拝殿へ納められます。

4 

なおいしんじ 儼追神事(はだか祭)

旧暦正月13日に行われるはだか祭神男に触れて厄を落とそうとする裸男たちが神男を待ち構えて揉み合います。そこに神男がとびこみ、祭りはクライマックスを迎えます。

5 

よなおいしんじ 夜儼追神事

午前3時、罪穢をつきこんだ土餅を背負った神男が境外へと追い出されます。そして、神男は途中で土餅をすてて帰宅し、神職はこの餅を地中に埋め、罪穢を封じ込めます。

6 

おおかがみもちもちきりはじめ 大鏡餅切始

旧暦正月14日午前8時からは大鏡餅を切って参拝者に授与。この餅を食べると無病息災で過ごせるとの言い伝えがあり、多くの参拝者が集まります。

◆儼追神事関係行事日程表 令和6年(2024)

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日	月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
2月11日(日)	午前9時	① なおいしんじしめばいらたてしき 儼追神事標柱建式	正月2日	2月21日(水)	午後1時	③ おおかがみもちほうのう 大鏡餅奉納	正月12日
2月11日(日)	午前10時	② なおいにん(しんおとこ)せんていしき 儼負人(神男)選定式	正月2日	2月21日(水)	午後7時	ちよやしんじ 斤舎神事	正月12日
2月15日(木)	午前9時	おおかがみもちもちこめあらい 大鏡餅米洗	正月6日	2月22日(木)	午後3時	④ なおいしんじ 儼追神事(はだか祭)	正月13日
2月16日(金)	午前5時	おおかがみもちもちつき 大鏡餅餅搗	正月7日	2月23日(金)	午前3時	⑤ よなおいしんじ 夜儼追神事	正月14日
2月19日(月)	午後5時	なおいにん(しんおとこ)さんろう 儼負人(神男)参籠	正月10日	2月23日(金)	午前8時	⑥ おおかがみもちもちきりはじめ 大鏡餅切始	正月14日
2月20日(火)	午前9時	つちもちつきしんじならびにひふしたため 土餅搗神事並秘符認	正月11日	2月26日(月)	午後7時	まといしんじ 的射神事	正月17日
2月20日(火)	午前9時	おおかがみもちかざりつけ 大鏡餅飾付	正月11日	3月3日(日)	午前9時30分	ちやかい なおい茶会	正月20日

02 情報交流施設「まちのたね」稲沢市の情報発信・PRします!

●開催日／令和6年1月29日(月)～2月4日(日)
 information ●場所／名古屋・栄地下「森の地下街」

《内容》名古屋市の中心地 栄地下街に常設型の情報交流施設「ひと」と「まち」のマッチングスペース「まちのたね」にて、稲沢市の魅力・情報などPRします。地下鉄「栄」駅改札口が最寄り駅となります。是非、お越しください。

※詳細は、稲沢市観光協会までお問い合わせください。

03 第18回いなざわ梅まつり

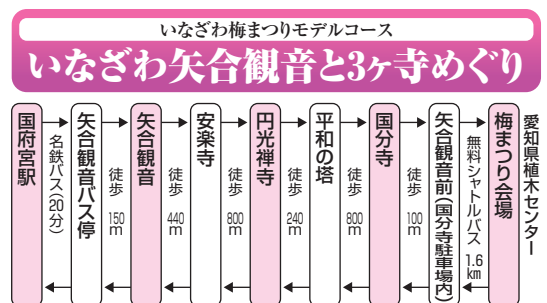
—“みんなでいこまいかあ〜”稲沢へ!!—

●開催日／令和6年3月2日(土)・3日(日) ●AM9:30~PM4:00
●場所／愛知県植木センター

稲沢市は、植木・苗木の日本4大生産地の一つとして知られており、植木・苗木の研究・研修機関として愛知県植木センターが開設されています。園内には多種多様な樹木が集められており、四季折々に花が咲いています。とりわけ、104種類、200本余りの梅が植栽されている見本園は、全国的にも大変貴重であり、開花時期には多数の見学者で賑わいます。早春に美しい花を咲かせる梅の花を皆様に堪能していただくため、愛知県植木センターの協力を得て第18回いなざわ梅まつりを開催します。



イベント内容	日時
第17回いなざわ梅まつり写真・俳句大会入賞作品展	2月21日(水)~3月3日(日)
写真コンテスト	2月23日(祝金)~応募締切まで
俳句大会	2月23日(祝金)~3月3日(日)
稲沢市特産品の販売	3月2日(土)・3日(日)
植木・苗木の販売	3月2日(土)・3日(日)
郵便切手販売	3月2日(土)・3日(日)
子どもたちによる太鼓演舞	3月2日(土)・3日(日)



04 へいわさくらまつり

●開催日／令和6年4月6日(土)
●場所／平和町体育館

《イベント》ステージイベント、抽選会など
平和町には、総延長約2.8kmを桜並木でつないでいる桜ネックレスがあります。八重桜を中心に約60種類の里桜およそ1400本が咲き誇り、3月から4月末まで楽しむことができます。

05 稲沢国府宮桜ライトアップ

●開催日／令和6年3月29日(金)~10日(日)
●場所／国府宮参道一帯

《イベント》写生大会
夜には桜をライトアップ(3月29日~4月10日)し、美しい桜が浮かび上がります。

※イベント等につきましては、今後の状況により変更されることがあります。

いなッピーグッズ
市制65周年記念グッズ

限定300枚

■タオルサイズ
約H20cm×W110cm

WOLFDOGS NAGOYA X INAPPY

**いなッピーウルドくん
コラボマフラータオル**

1,200円(税込)

●令和5年度新規会員紹介● ご入会ありがとうございます。
福 弥 SMILE MAKE 溝口デザイン

稲沢市観光協会会員を募集しています

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

平成18年8月7日に稲沢市観光協会が設立して、はや18年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして、事業も着実に進んでいるところです。
今後、さらに観光都市として、市内外からのお客様へのおもてなしのため、観光施設や特産品など観光資源の整備はもとより、歴史、文化、景観といった地域観光への体験の機会や、情報発信などの拡充が必要です。
そこで、稲沢市の観光振興を図るため、観光協会の組織基盤の強化と活性化のため、多くの会員の募集をいたします。お知り合いなどで未加入の方がお見えになりましたら、是非、会員への勧誘をお願いいたします。